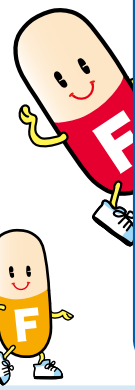


POWER!



2017年
7月
vol. **52**

平成29年(2017年)
7月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月(奇数月)発行

<http://www.yakuren.jp>

福岡県 みんながんばるけんね!



5月22日～25日、福岡ブロック、北九州ブロック、筑豊ブロック、筑後ブロックを訪問し、薬剤師連盟の役員、支部長、薬局の会員らと意見交換を行うとともに、研修会などの会合で挨拶を行った。

大分県 よだきがらずに、がんばりよ!



5月15日、16日の二日間、支部長への挨拶、薬局を訪問しての意見交換を行った。大分支部と別府支部においては、会員の集会において講演を行い、薬剤師や医薬分業に対する熱い思いを語った。

本田あきこ副会長の全国訪問の旅は、4月より熊本、佐賀、長崎、鹿児島と続けられ、その模様は「POWER! 5月号」でお知らせした。5月の連休明けからは、大分、福岡、沖縄、宮崎を訪問し、県薬剤師連盟の役員や会員の皆さん



本田あきこ副会長、

全国訪問の旅

と意見交換等を行い、九州地区訪問が終了した。方言を添えた訪問活動の様子を、写真とともにお伝えする。

九州以外の都道府県については、薬剤師連盟の役員との会合を中心とした活動を行うこととし、6月末までに、東京都、埼玉県、山口県、岡山県、神奈川県、北海道、長野県、富山県、新潟県、和歌山県、三重県を訪問した(写真は3面)。

九州キャラバン 終了



4月3日の熊本県からスタートした九州8県の訪問活動は、6月22日宮崎県訪問で無事終了した。九州各県薬剤師会の会員の皆様のご協力に感謝致したい。

宮崎県 どげんかせんといかん!



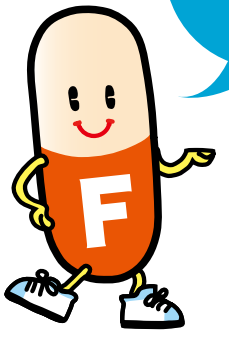
6月14日、15日及び21日、22日の2回に分けて、宮崎県内を訪問した。薬局や卸の事業所における意見交換のほか、本田あきこ君を囲む会及び薬剤師フォーラムへの参加という活動を行った。

沖縄県 ぐすうーよー ちばらなやーさい



5月29日～6月1日、県内各地区の薬局、卸事業所を訪問し意見交換を行い、5月31日夜の県薬剤師連盟拡大会議では、挨拶を兼ねた講演を行った。また、本田副会長の知人が理事長を務める興南高校を訪問し、理事長と意見交換を行った。

第二弾



ある。

井之頭吾郎は「早く云ってよ。俺流は「早くおえバカヤロー」。政令指定都市薬剤師会(会員)一万一千三百人代表としては娘と関わりのある都市が6都市になりバックアップ体制の構築にうれしい限りである。

今後は包み隠さず47都道府県の先輩後輩、友人知人、犬猫何でも良いのでこんな細い記憶の糸でも手繰り寄せてほしいものである。

中々いい親父だった。

4、5日して手紙を頂いた。寝ぼけ眼で挨拶しただけなのに自筆の丁寧な長文である。その中に何と、本人は北九州市立大学卒、娘は北九州の代々木ゼミに一年間通っていたとあう。(公)北九州市薬剤師会会長としては何とおいしい話。TVCM

「早くおえバカヤロー」。政令指定都市薬剤師会(会員)一万一千三百人代表としては娘と関わりのある都市が6都市になりバックアップ体制の構築にうれしい限りである。

今後は包み隠さず47都道府県の先輩後輩、友人知人、犬猫何でも良いのでこんな細い記憶の糸でも手繰り寄せてほしいものである。

想もない声主はどっちだ。栄美が万知か、どっちでもないが部屋を明け渡さないといけないのは確かだ。どうせ議員か秘書だろ、人の夢路のじゃまをする奴はろくな奴じゃない。別室で寝ぼけていると紳士が一人入室。本田あき子の父親です。お世話になります。今後ともよろしくお願ひします」と云ってさっさと帰っていったが中々いい親父だった。

4、5日して手紙を頂いた。寝ぼけ眼で挨拶しただけなのに自筆の丁寧な長文である。その中に何と、本人は北九州市立大学卒、娘は北九州の代々木ゼミに一年間通っていたとあう。(公)北九州市薬剤師会会長としては何とおいしい話。TVCM

「早くおえバカヤロー」。政令指定都市薬剤師会(会員)一万一千三百人代表としては娘と関わりのある都市が6都市になりバックアップ体制の構築にうれしい限りである。

今後は包み隠さず47都道府県の先輩後輩、友人知人、犬猫何でも良いのでこんな細い記憶の糸でも手繰り寄せてほしいものである。

風力計



日本薬剤師連盟
副幹事長 小野 春夫

バカヤロー

瓢箪春は先ほど立ち寄った茶店のあきこ嬢の面影を思い出してうとうとしていた。少々歳は食っているが美人でもなく可愛くもないが良い女性である。店の主人はごうも父親らしい。奥に引っ込んでいるが深い声で注文を受けている。大川の渡しの河原、砂地に合羽を敷いて振分荷物を枕に三度笠を顔に被せて風音を聞きながらのうたた寝である。あきこ嬢の顔の輪郭が段々はっきりしてきたその時、耳横で大声、「先生起きてお客様よ部屋を空けて」。ここはあまり人の訪れない日薬連盟応接室、折角思い出せそうだったのに、あの色気も愛

平成29年度 薬剤師首長・地方議員意見交換会

平成29年5月18日(木) 13時30分より
四ツ谷主婦会館に於いて標記会議と懇親
会が開催された。

開催にあたり山本日本薬剤師連盟会長
より挨拶され、次に薬剤師国会議員の挨拶
の予定であったが議会ならびに厚労部
会等が開催されており出席が困難であっ
たため議員からの祝電が披露された。懇
親会の途中に逢坂誠二衆議院議員が来ら
れ挨拶をされた。

その後、岩本幹事長が日本薬剤師連
盟の昨年から活動、組織内統一候補
者選考決定について報告し、本人であ

る本田あき子副会長が決意表明の挨拶
をした。

続いて石井副会長が直近の政治活動
について(医療機関敷地内薬局誘致・
ハーポニー配合剤の偽造品流通・保険
薬局における不正請求事案・地域包括
ケア・平成30年度予算・税制改正要望
項目等)報告し、安東副会長が機関紙
「POWER!」5月号及び7月号用
アンケートのお願いについて説明し
た。

今回、薬剤師首長・地方議員は47名中
30名の出席であり、岩本幹事長より昨年

度の同意見交換会以降に選挙があり当選
を果たした首長・地方議員を紹介後、鹿
児島県の寶來良治県会議員から北海道永
本浩子網走市会議員まで順に1人2分で

の報告と意見(地域医療包括ケア・地域
医療構想・医療費削減・学業報酬・薬事
コーディネーター・6年制問題・税制・
名簿等)を述べてもらった。その後質疑
応答が行われた。

第2部として山本会長の挨拶・岩本幹
事長乾杯で懇親会が開かれ各都道府県連
盟役員と首長・地方議員との懇談で盛り
上がり17時に中締めを行い散会した。

政治を目指したきっかけと、その年齢をお教えてください

60歳定年退職後、
地域医療の充実のため

56歳の時、他の市との合併
の立場から町長選への立候
補を要請された

58歳の時、医療系の市議が必要!と地域の方々から
強く推されて

50歳 地域で暮す人達
の為に仕事をするのは薬
剤師も政治家も同じ

自然豊かな夫の故郷へU
ターン。女性の声が届か
ない!? 51歳の決断

地方議員アンケート

中心街整備事業の推進の
ため地元有志から推されて
48歳の時

34歳で市民と故郷を元気に
したくて市議2期県議3期市
長1期目です

党から推薦があり、一大決心をして臨みました。
48歳

40歳 弱者(障害・交通・生
活等)が、普通の生活ができ
るように

46歳 地域や町のシステム
を変える為には、中に入る必
要があったから

出席した
薬剤師首長・
地方議員 紹介



山口県 山口県議会議員
渋谷 正



和歌山県 高野町長
平野 嘉也



愛知県 愛知県議会議員
稲本 和仁



千葉県 茂原市議会議員
市原 健二



宮城県 大河原町長
齋 清志



福岡県 小郡市議会議員
百瀬 光子



岡山県 総社市議会議員
村木 理英



愛知県 東海市議会議員
井上 正人



千葉県 市原市議会議員
小沢 美佳



山形県 大石田町長
庄司 喜與太



北海道 江別市長
三好 昇



佐賀県 唐津市長
峰 達郎



広島県 府中町議会議員
上原 貢



三重県 多気町議会議員
松浦 慶子



東京都 青梅市議会議員
山本 佳昭



山形県 山形市議会議員
齊藤 栄治



北海道 赤平市議会議員
北市 勲



熊本県 玉名市議会議員
北本 将幸



広島県 安芸高田市議会議員
山根 温子



大阪府 大阪市議会議員
辻 淳子



岐阜県 海津市長
松永 清彦



栃木県 栃木県議会議員
山口 恒夫



北海道 滝川市議会議員
荒木 文一



鹿児島県 鹿児島県議会議員
寶來 良治



広島県 熊野町議会議員
山野 千佳子



大阪府 茨木市議会議員
河本 光宏



岐阜県 岐阜県議会議員
川上 哲也



群馬県 伊勢崎市議会議員
森田 修



北海道 網走市議会議員
永本 浩子

本田あきこ副会長の 全国訪問の旅



東京都

4月8日 都薬連盟政経セミナー



埼玉県

4月16日 県薬連盟総会



山口県

4月22日 県薬連盟組織強化会議



岡山県

5月14日 県薬連盟若手薬剤師フォーラム



神奈川県

5月17日 県薬連盟支部長・地域連盟会長会議



長野県

6月4日 県薬連盟総会



富山県

6月10日 県薬連盟総会



新潟県

6月11日 県薬定時総会



和歌山県

6月18日 県薬連盟定時評議員会



三重県

6月25日 本田あきこさんと語る会

「本田あきこ」副会長を全国で応援!! 盛り上がる全国会長・幹事長拡大会議!



GW明けの5月11日(木)、平成29年度第1回全国会長・幹事長拡大会議が四ツ谷にて開催された。冒頭、山本会長より健康増進法改正について受動喫煙防止はオリンピック開催に関係なく薬剤師として実現させなければならぬので強く推進していきたいと挨拶があった。続いて司会者より議長として佐賀県薬剤師連盟の佛坂会長が指名され以降の議事を進めた。まず、報告事項として会務報告・役員変更・直近の政治課題等について各副会長より説明がなされた。質疑・

休憩の後、「本田あきこ」副会長より全国キャラバンにおける各県の協力に対する感謝の気持ちが述べられた。その後、「本田あきこ」副会長の政治活動への支援について協議され、都道府県における後援会の設立・都道府県訪問等について話し合いが持たれた。最後の質疑においても多くの質問があり予定をオーバーするほどの活発な意見交換が行われ、「本田あきこ」副会長に対する期待の大きさが伺われた。がまだせ!(熊本方言で「がんばれ!」)

日本薬剤師連盟

各委員会活動写真



企画実行委員会



組織強化委員会



広報委員会

平成30年度予算要望

●日本薬剤師会は来年度の政府予算に対する要望を下記の通り行った。

1. かかりつけ薬剤師・薬局機能の充実・強化
2. 地域包括ケアシステムにおける薬局・薬剤師の活用
3. 公平な診療報酬・調剤報酬の改定(医科1:調剤0.3)
4. 重複投薬・多剤投与の適正化と高齢者のフレイル対策等への支援
5. 薬剤師認証システムの基盤整備
6. 危険ドラッグ対策等の充実強化と薬剤師の活用
7. チーム医療推進における病院・診療所薬剤師の活用
8. 薬学教育、生涯学習への支援
9. 医療安全管理体制等の整備
10. 学校環境衛生活動への支援
11. モバイルファーマシーの設置
12. 災害薬事コーディネーター(仮称)の養成

骨太の方針2017が閣議決定される!

6月6日(火)8時より、自民党・厚生労働部会(部会長:とかしき衆議院議員)が開催され、骨太の方針の素案等について議論がなされました。

出席した藤井議員は、骨太の方針の素案に記載されている、先発品の価格と後発品の価格差を自己負担とする、いわゆる日本型参照価格について、本制度はこれまで何度も提案され否決されているにもかかわらず、否決理由を勘案することなく提案することはおかしい旨発言しました。

6月9日に閣議決定された骨太の方針2017では当該部分は削除されていました。

ファーマくんがゆく

日本薬剤師会 鈴木洋史副会長を お訪ねしました



「ファーマくんがゆく」の日本薬剤師会副会長シリーズ、今回は鈴木洋史副会長です。

ファーマくん：以下、ファーマ 初め
てお目にかかります。日本薬剤師連盟
のファーマと申します。本日は、鈴木
副会長の人となりを読者の皆さんにお
伝えしたいと思っておりますので、よろしく
お願いします。まず、担当される主な
業務と意気込みをお聞かせください。

鈴木副会長 DI・医療安全・DEM委
員会、調剤業務委員会、医薬品情報評
価検討会、臨床・疫学研究推進委員会、
臨床・疫学研究倫理審査委員会、国際委
員会などのほか、学術大会も担当して



鈴木洋史(すずぎひろし)副会長
プロフィール

- 昭和59年東京大学薬学部卒業。
- 同学部勤務を経て、平成16年6月より
東京大学医学部附属病院薬剤部教授・
部長。
- 平成26年6月より副会長。

います。薬剤師の依って立つ基盤をしっ
かりと築きつつ、国民の皆様から信頼
される職業として、さらに発展させて
いきたいと考えています。

ファーマ 先生の故郷を教えてください
ますか。また、故郷の自慢や思い出
をお聞かせください。

鈴木副会長 寅さんの葛飾柴又が故郷
です。江戸川べりの、のんびりした所
です。小学生の頃に、男はつらいよのシ
リーズが始まりました。映画のとお
り、帝釈様と参道が見どころ、草団子や鰻
小魚の佃煮あたりが名物でしょうか。

ファーマ 先生の大学生活はいかがで
したでしょうか。思い出深いことなど
を教えてください。

鈴木副会長 35年も前の、コアカリも
何も無い時代で、最初に教科書は各自で
読んでおくようにこの指示があります。
講義では、教科書の記載内容の基本原
理や、これからの研究の方向性など、先
生方の科学観や哲学を聴くことができ
大変感動しました。今でも、このよう
なスタイルが教育の本質と思っています。

ファーマ 先生のご趣味と人生におけ
るモットー等を教えてください。な
いでしょうか。

鈴木副会長 写真を撮ること・見るこ
と。若い頃は自然にしか目が向かず、上
高地や北アルプスに出かけていました
が、希望を持ち続けた民衆の力によ
って体制の変革がなされた東欧革命と、背
景にある冷戦の歴史などに興味を持
つようになりました。モットーは、高い
目標に向かって努力し続けること。

ファーマ 先生は病院薬剤師として長
年にわたって活躍されていますが、病
院薬剤師にならなりたいきさつなどを教
えてください。

鈴木副会長 直接的には学内の人事異
動によるものですが、それまで薬学部
で薬物動態研究を進めてきた中で、人
の役に立つことをやりたいという気持
ちを強く持つようになつたことが大き
く影響しているものと思います。

ファーマ これまでの大病院での
仕事の中で、記憶に残ることなどを教
えてください。

鈴木副会長 マネジメントの観点から
最も重要だったのは、平成24年度診療
報酬改定で病棟薬剤業務実施加算が認
められて、当院でも20名の薬剤師が増
員となったことです。病棟配置により、
薬剤師の活動が多くの医療従事者に認
められることとなり、また薬剤師も各
自の目標を持って活躍できるようにな
りました。

ファーマ 日本薬剤師連盟に対する印
象等はいかがでしたでしょうか。

象等はいかがでしたでしょうか。

鈴木副会長 日本薬剤師会の進める施
策の実現化という大きな目標に向けて、
会長のリーダーシップのもと、役員
の先方も献身的なまでに尽力され、皆
様が一致団結して活動されていらっ
しやるものと認識しております。昨今
の薬剤師の発展も、日本薬剤師連盟
の活動が基盤となっているものと思
います。

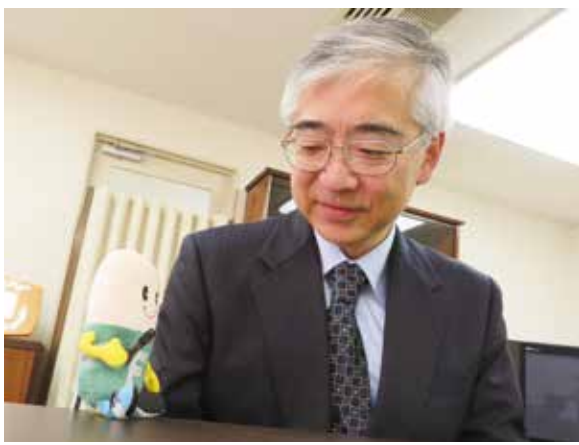
ファーマ 最後に、日本薬剤師会副
会長として、今後最も力を入れてい
きたいことを教えてください。

鈴木副会長 直近の対応が必要なのは
薬業連携の強化。患者さんに対するシ
ムレスなケアシステムを構築すること
がまず求められます。一方で、中長期
的な視野に立ちますと、これからは人
工知能の医療への導入など、大きく時
代が変わることに疑いの余地はあり
ません。薬について詳しく知っている
だけでは人工知能に置き換えられて
しまいます。薬に対する本質的な理解
、そして今以上に人間としての力が
必要とされます。

薬に対する本質的な理解、そして今
以上に人間としての力が必要とされ

る時代となりましょう。日本薬剤師
会が次の時代への里程標を築く上
でのお手伝いできればと考えてお
ります。

ファーマ 本日は、貴重な時間をさい
ていただき、また丁寧な説明を
いただき、ありがとうございます。これ
からも薬剤師のために活躍いた
だくことを期待しております。



もとゆき Report 藤井もとゆき 国会レポート

薬剤師・薬学博士
自民党総務副会長・参議院議員
藤井もとゆき

通常国会を終えて

第193回通常国会は、予定通り6月18日に150日間にわたる会期を終えました。年明けの1月20日に始まった今国会では、沖縄・北方問題特別委員会の委員長として委員会運営にあたり、厚生労働委員会及び決算委員会の委員として審議に臨み、合わせて4度の質問機会を得ることもできました。

最初は4月4日の厚生労働委員会の一般質疑でした。「ハーボニー配合錠」の偽造品流通事案を受けての早急な再発防止対策、高額売上医薬品の例外的な薬価引下げへの問題提起と医薬品産業の支援・育成施策、病院敷地内への薬局誘致への厳正な対応などについて取り上げました。続く翌々日の同じ厚生労働委員会は、昨年5月に法案提出され継続審議となっていた「臨床研究法案」が審議に付され、本法案の適応対象などの詳細な内容を確認するとともに、その迅速な施行と適正な運用を要請しました。

4月24日の決算委員会では、薬剤師等の医療専門職の人員確保と働き方改革など、高齢化社会に対応した医療提供体制整備の緊急性を訴えました。また、会期終盤の6月1日の厚生労働得委員会は「医療法の一部改正案」の審議が行われました。

医療法の改正に関して、ゲノム医療の実用化には遺伝子検査の精度確保とともに、ゲノム医療に用いる検査機器や検査キットなどの製品開発、製品供給が不可欠であること。医薬品に関連した医療安全には、薬剤師が安全管理に関与することは極めて重要であり、特定機能病院、一般病院を問わず、薬剤師が中心的な役割を果たすことを期待していること。などの答えを厚生労働省から引き出しました。

このように機会を捉えて、薬剤師・薬局の役割の重要性、医療提供体制の整備や医療関連産業の育成の施策充実に努めてはいますが、やはり独りでは自ずと限界もあります。次回の参議院選挙は2年先ですが、薬剤師国会議員が1人でも多く誕生し、スクラムを組んで臨めればと思います。

編集後記

沈黙の春

レイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」をご存じでしょうか。本書は、DDT等の農薬による環境への悪影響を訴える作品です。私は田舎者ですので、子供の頃、夏の夜には裏庭にホタルが飛び交い、秋には稲田でのイナゴ取りを当然のことと思つていました。ある年からホタルやイナゴを全く見ることが出来なくなりまし
た。沈黙の春を読み、そうだったのかと、改めて納得したことを覚えています。

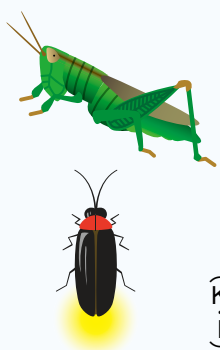
本書を読んだのは大学時代でしたので、環境問題に興味を持ち、行政の道に進むことになりました。

大学時代は植物に関するサークルに入っており、年令の近いサークル仲間と夏山で会うという付き合いが1977年から40年近く続いています。皆、高山植物が好きで、その時々
の写真に参加者の名前と感想を書いた記録が今でも更新されています。

当初は10名程度でしたが、結婚し、子供が生まれ、会社の友人も参加したりし、最高人数は43名となったこともあります。また、2009年にはスイスまで足を伸ばしました。今年は、岩手の早池峰山で10名程度が一年ぶりに再会することになります。

長年の友人達と歩きながら、美しい山や花という素晴らしい自然を満喫する喜びをいつまでも大事にしたいと思つています。

(K.I.)



広報委員

- 安東 哲也、石井 甲一
- 小野 春夫、鳥海 良寛
- 大澤 泰輔、大原 整
- 榑方 絢子、近藤直緒美